元気にスタート

Ryouya hoiku-en

足利両野保育園のご案内

平成３０年度

保育目標

子どもは豊かに伸びていく可能性を秘めている。
その子どもが、現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す
力の基礎を培うことが保育の目標です。
このため、保育は次の諸事項を目指して行いましょう。

健康な体を育てましょう。

すぐれた知能を育てましょう。

ゆたかな情緒を育てましょう。

望ましい社会性を育てましょう。

未来につながる教育・まなび

自分で考え、挑戦する姿勢や意欲がまなびの原動力であると考えています。この時期のお子さんは「まなびが楽しくなる遊び」を通して「知」に対する興味を持つようになります。「言葉」「形」「数」といった概念や、自然や社会に対する好奇心です。

楽しい遊びの体験が、お子さんの思考につながる環境を作り続けていきたいと考えています。

さまざまな保育観

お子さんの健やかな成長を願い、良いところを大切に育ててあげたいと思います。その経過のなかでは、ひとり一人のお子さんの個性、御家庭の保育観や方針、保育者の保育観が協調し合える事が、お子さんにとってのより良い環境作りにつながると考えています。

お子さんの成長はさまざまです。体を動かすことが好きなお子さん、本を読んだり、じっくり観察することが好きなお子さん。物を作ることが好きなお子さん。社交的なお子さん、ちょっぴり内気なお子さん。それぞれかけがえのない人格です。

ご家庭の保育観もさまざまだと思います。からだが弱いから、なんとか元気に育ってほしい。元気なのは良いけれど、少しは落ち着いてほしい。学校に上がるまでは、勉強のことなど考えずにおもいきり遊んでほしい。学校のことを考えると、少しは勉強もしておいてほしい。保護者の皆さんの素直な想いだと思います。

保育者もさまざまです。数学が得意な先生。音楽の得意な先生。おもいきりお子さんと遊んでくれる先生。絵本やお話しが好きな先生。個性はさまざまですが、各役割からお子さんの育ちを支え御家庭の子育てのお手伝いをしたいと考えています。

それぞれの立場から、かけがえのないお子さんの成長のために、できることから始めていきたいと思います。

目次

１．　各部名称・登降園 ……1
(ア)名称
(イ)登降園受け入れ・くつ入れの場所
(ウ)たてわり保育（幼児部）
２．　保育時間 …… 1
(ア)開園時間(利用できる時間)
(イ)送迎
(ウ)導入保育（ならし保育）
(エ)希望者保育
(オ)休日保育
３．　家庭訪問 …… 2
４．　連絡…… 3
(ア)休み、登降園の時間変更
(イ)健康状態の連絡
(ウ)保育園からの印刷物
① 一週間の活動
② 行事予定表
③ 給食予定献立表
④ その他
(エ)連絡ノート
(オ)相談、気付いた点など
(カ)勤務先、連絡先の変更

５．　準備するもの …… 4
６．　服装…… 4
(ア)園児服
(イ)保育園での洗濯
(ウ)着替え
① 枚数
② 名前の記入
③ 持ち帰り
④ 着替え袋及びパジャマ袋
(エ)名札
(オ)上ぐつ
(カ)体操服
(キ)水着
(ク)習字
７．　給食……6

８．　行事……6
(ア)行事予定
(イ)保護者の方の参加
９．　健康……7
(ア)体調の悪い場合
(イ)保育園からの連絡
(ウ)薬
(エ)伝染性の疾患
(オ)検診
(カ)保育料の免除
１０．写真……8
１１．ホームページ ……8
１２．保護者会 ……8
１３．諸費用……8
(ア)算定方法
(イ)口座振替
(ウ)請求書の配布
(エ)納入方法
(オ)納入期限
(カ)その他の費用
１４．苦情解決制度 ……9
１５．こども虐待防止のために …9
１６．気持ちよく生活するためのポイント……10
(ア)清潔な服装
(イ)こまめな衣服の調節
(ウ)年齢にあった、着脱のしやすいもの
(エ)活動的な服装
(オ)はきやすいくつ
(カ)早寝・早起き
(キ)朝食
(ク)毎朝排便の習慣
(ケ)持ち物
(コ)爪を切っておく
１７．オプション・クラブ ……11

足利両野保育園のご案内

入園にあたって

お子さんが豊かに成長し、夢のある未来をつくりだす力の基礎を培うために、ご家庭と保育園で協力し、より良い教育と保育を行っていきたいと考えています。

1．各部名称・登降園

（ア）名称

乳児部	0歳児 1歳児
幼児部	2歳児・さくらんぼ組 3歳児・いちご組 4歳児・りんご組 5歳児・とまと組

（イ）登降園の受け入れ･くつ入れの場所

「朝･帰り受け入れお迎えの場所と一日の流れ」及び「足利両野保育園配置図」の通りとなっています。

（ウ）たてわり保育

幼児部（4･5 歳児）は一部たてわり保育をしています。給食やおやつを食べたり、給食のお当番を行ったり、ふとんを敷いたりなどの活動を行っています。

2．保育時間

（ア）開園時間（利用できる時間）

保育時間は、午前7時より、午後7時までです。

保育の認定により利用の時間が変わります。

（延長保育は、短時間認定、標準時間認定共に午後6時から延長保育になります。）

（イ）送迎

・保育園では、原則として、毎日の送迎は、保護者の方にお願いしております。他の方がお迎えに来られる場合には、保護者の方から直接保育園に連絡をくださるようお願いします。
・送迎時の駐車は、他の通行や近隣の方の迷惑にならないよう、保育園の駐車場をご利用ください。
・保護者の方がお迎えにいらっしゃったときに、お子さんの顔・手足等に異常がないかを、担当職員が握手をしながら確認させていただきます。
・通園バスを利用される方は、予定時刻に余裕を持ってお待ちください。（雪や台風のた

め、運休することもあります。）

（ウ）導入保育（ならし保育）

入園当初、お子さんが今までと違った生活環境に慣れるまで時間がかかります。お子さんの状態やお仕事の都合などにより、数日の間、短時間で降園することがあります。時間や期間については、職員とご相談ください。

（エ）希望者保育

土曜日、おぼんや年末年始、年度のきりかえ時期など保育希望のお子さんの保育を行う日を「希望者保育」としています。お仕事の都合等で保育園をお休みできない場合は園で保育をさせていただきます。ご家庭で保育できる場合には、ご家庭で保育をしていただくようご協力いただければ幸いです。

希望者保育日を行事予定表等の中では次のように表示しています。

希望者保育（給食あり）

希望者保育（給食なし）

給食なしの場合はお弁当を持たせてください。離乳食を食べているお子さんについては、職員とご相談ください。昼食の飲み物とおやつは保育園で用意します。なお、どうしてもやむをえない事情でお弁当を持たせられない場合は、希望者の方にパンの注文を受けつけます。

希望者保育の日は、通園バスを運休させていただきます。

保育園の職員は、出席人数に合わせて労働時間の調整や、保育の研究・会議時間に当てる等させていただきます。なお、希望者保育の受け入れ場所は、通常と変わる場合があります。ご了承ください。

（オ）休日保育

お仕事やご家族の看病等、日曜日や祝日もお忙しい方もいらっしゃると思います。両野保育園では、このような方を対象に休日保育を行っています。（別途、保育料をいただきます。）

３．家庭訪問

お子さんが入園される前に家庭訪問を行っています。また、新年度になってから在園児家庭訪問をさせていただきます。

それぞれのご家庭では、子育てについての考え方やお子さんや保育園へ期待するものをお持ちのことと思います。皆様の考え方を聞かせていただき、保護者の皆様と一緒に保育をすすめたいと考えています。

お子さんは、ひとり一人違った個性をもっています。それだけに保育はうまくすすんだり、おもうようにならなかったりの繰り返しです。その中からすこしでもよい生活をつくりあげることができたらと考えています。お子さんの家での様子や気をつけてもらいたいこと、わからないことや不安なことなど、ご質問や意見を聴かせていただければ幸いと存じます。

４．連絡

（ア）休み、登降園の時間変更

お休みする場合は、朝のうちにご連絡ください。バスを利用している方は、バスが保育園を出発する前にご連絡ください。ご家庭の都合で例外的に送迎時間が変更になる場合は、その都度早めにご連絡ください。なお、その場合デイリープログラム（日課表）や行事予定表を配布しますので、参考にしてください。

（イ）健康状態の連絡

お子さんの健康状態に異常があった場合には朝のうちにご連絡ください。

（ウ）保育園からの印刷物

①活動のお知らせ

保育園で行った活動内容等が書かれています。お子さんのクラスや他のクラスでどのようなことを行っているか知っていただけると思います。

②行事予定表

２ヵ月分の行事予定を、毎月表にしてお渡しします。お子さんとのコミュニケーションや、保育園行事への参加、保護者の方の休暇の計画などにご利用ください。

③給食予定献立表

給食の予定献立を、毎月お渡しします。どんな給食を食べているのかを知っていただければと思います。また、ご家庭の食事の献立を考える場合など参考にご利用ください。

④その他

連絡事項や参考文書をお渡ししますのでお読みください。他に月に１回各部門より（食・保健・養護等）おたよりをお渡しします。

印刷物は、原則として毎週火曜日にお渡しします。なお、通園バスをご利用されている方で欠席などした場合は、郵便受け等に置かせていただきますのでご了承ください。

（エ）連絡ノート

保育園からは保育園での様子等を書きます。また、ご家庭からも、家での様子や保育園へのご意見などを書いていただきたいと思います。年齢によって形式や、保育園からの記入の頻度が異なりますので、詳しいことは職員より説明させていただきます。なお、連絡ノートは、保育園で用意します。

（オ）相談、気付いた点など

相談したいことやお気付きの点がありましたら、ご連絡ください。口頭でも連絡ノートでもけっこうです。

（カ）勤務先、連絡先等の変更

勤務先や連絡先が変更になった場合は、保育園へご連絡ください。

5．準備するもの

年齢によって違いがあります。

入園時（新年度）の準備品をご参照ください。個人の持ち物には、名前をはっきりわかりやすく書いておくようお願いします。（靴にも書いてください。内側でけっこうです。）名前が記入されていない場合に、保育園で書かせていただくこともあります。ご了承ください。

6．服装

（ア）園児服

行事等の時に着用します。普段の通園は私服です。普段の生活では、日々の気温の変化に合わせて衣服の調節を行う事が好ましいと思います。園児服は、エチケットとして着用することが好ましい場合や、着用することによって教育効果が上がる場合に着用します。

園児服は、保育園の備品として用意してあります。

（イ）保育園での洗濯

保育園にいる時に汚した服は、保育園で洗濯させていただきます。着替え用の服を保育園へおいておくようにお願いします。年齢の低いお子さんは特に洗濯の量も多くなり保護者の方が夜や朝早くから洗濯をするのは大変なことだと思います。保育園で洗濯することで保護者の方に、少しでも気持ちにゆとりを持ってお子さんに接していただければと思います。

（ウ）着替え

①枚数（入園時の準備品参照）

低年齢のお子さんについては月齢差があり、お子さんによって着がえる回数が異なります。そこで、枚数を記入した用紙をお渡しすることや、口頭でお伝えすることもあります。

乳児部のお子さんについては、その日の健康状態や、活動量に合わせるために朝着替えを行っています。

②名前の記入

着替え、及び着用している衣服には、必ず名前を記入してくださるようお願いします。特に、下着、靴下に持ち主不明の衣類が多いようです。新しい衣類ですと、お子さんの記憶もあいまいになってしまうこともあります。また、洗濯によって名前がう

すれてしまった場合等は、もう一度はっきり書くように、ご配慮をお願いします。
持ち主不明の衣類につきましては、保育参観の時や写真注文等のとき等に見られるようにしております。なお、持ち主不明のままある程度の期間（半年くらい）がすぎましたら、勝手ながら処分させていただきます。

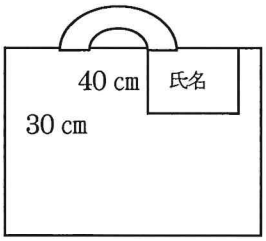
③持ちかえり

着替えにつきましては、毎月最終金曜日に持ち帰り、翌々日の月曜日に再度持ってきていただきます。また、長期の休みの場合にも、一度持ち帰っていただきます。
持ち主のわからなくなった衣類が出てしまうため、この解消を図ることと、季節に合わせた衣類を用意していただきたいと思っての方法です。持ち帰った際に、枚数が不足していると思われた場合は、職員までご連絡ください。
パジャマも、衣類と同様に毎月最終金曜日に持ち帰ります。ご家庭で、点検後衣類と一緒に、持って来てください。洗濯は、週一回保育園で行います。使用時に濡れたり、汚れた場合は、その都度園で洗濯致します。4歳児（りんご組）・5歳児（とまと組）は、午睡はしませんので必要ありません。

④着替え袋について

着替え等を持ちかえるときに袋を使用します。そこで、お手数をおかけしますが、次のような袋を作成してください。お仕事などで忙しく作成できない場合は、市販のものでもけっこうです。(衣類袋をロッカーにしまう時にあまり大きいものですと入らない場合がありますので、市販のものもなるべくこの大きさでお願いします。)
なお、作成や購入ができない場合については、保育園にご相談ください。

＊名札は保育園で
準備します。



＊ 布地に直接名前を書いて読める場合は、直接布地に書いていただいてけっこうです。
（氏名だけでクラス名は必要ありません。）

（エ）名札

名札は、6月いっぱいつけていただきます。つけるお子さんは、2歳児（さくらんぼ組）以上の年齢のお子さんとさせていただきます。保育時間中にはお子さんの年齢により、活動に支障のないようはずさせていただきます。なくした場合など、遠慮なくお申し出ください。

（オ）上ぐつ

上ぐつをはくかどうかは、特に決めていません。
足の発達や身体の健康のためには、素足で良いと思います。

（カ）体操服

体育遊び等で、意識的に身体を使う活動の時に使用しています。
その際に着用する体操服については、購入をお願いします。使用後は、保育園で洗濯し、保管させていただきます。大きさが合わなくなった場合などのために、年2回、9月と2月に保護者の方に点検をしていただき、注文の受けつけを行います。

2歳児（さくらんぼ組）以下のお子さんにつきましては、保育園の備品として用意してあります。

（キ）水着

水遊びの時には、水着を使用します。水着は、園の備品として用意し、個人名を記入して使用します。

（ク）習字

とまと組の保育活動として、主に火曜日に実施しています。活動の際には、園で用意したスモックを着用します。

（ケ）英語

りんご組、とまと組の保育活動として、主に水曜日に実施しています。少人数制のグループ構成にし、できるだけ多く生の英語に触れられる環境を作っています。

7．給食

両野保育園では、給食の献立にあわせて箸、スプーン等保育園の備品として用意してあります。
また、午後のおやつも保育園で用意します。2歳児（さくらんぼ組）以下のお子さんにつきましては、午前のおやつも用意します。乳児期のお子さんにつきましては、ミルク・離乳食を保育園で用意します。

8．行事

（ア）行事予定

2か月分の行事予定を、毎月表にしてお渡しします。各行事の詳細につきましては、その都度連絡します。企画内容・日程は、年齢によって異なります。

（イ）保護者の方の参加

保護者参加の行事には、お仕事の都合がつきましたらご参加ください。

おじいちゃん、おばあちゃん、親戚の方々の参加も歓迎します。

9．健康

（ア）体調が悪い場合

お子さんの健康状態等に異常があった場合は、朝のうちにご連絡ください。また、体調の悪いお子さんについて現在の保育園の状態は、申し訳ないことに完全な病児保育ができる体制ではありません。やむをえず登園しなければならない場合には、その都度ご相談ください。お子さんの状態によって、保健室等で保育を行ったり、食事について消化のよい物を用意するなどの対応をさせていただきたいと思います。

できるだけ病院併設の病後児保育等をご利用ください。

（イ）保育園からの連絡

保育中に異常があった場合には、連絡をいれさせていただく場合があります。

お子さんの状態や、お仕事によって、保育園で様子をみたりお迎えにきていただいたりします。

（ウ）薬

やむをえず薬を使用する場合には、直接、職員に1回分をお渡しください。（医師に処方されたものに限ります。）

なお、薬依頼書に必要事項を記入するようお願いします。（「お薬手帳」・「薬剤情報提供書」の持参もお願いします。）また、薬の容器等にクラス名及び氏名をフルネームで記入してください。

（エ）伝染性の疾患

お子さんに多く見られる感染症には次のようなものがあります。インフルエンザ・突発性発疹・麻疹（はしか）・風疹・手足口病・水痘（水ぼうそう）・溶連菌感染症・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・伝染性紅斑（りんご病）などです。これらの感染症の症状等は、別紙の資料をご覧ください。他のお子さんに感染する可能性や、余病の心配などもあります。発病初期に感染力が強いものが多いので、早く病気に気付き、対応できるとよいですね。保護者の方の都合がつく場合は、家庭でゆったりと静養するようお願いします。

なお、予防接種等をお受けになった場合は、職員にお知らせください。

感染性胃腸炎等の症状が発症した場合、衣類等の消毒をさせていただきます。その際、衣類等が漂白され、色落ちしてしまう場合があると思います。ご了承ください。

（オ）健診

嘱託医により、年２回の内科健診と歯科健診を行います。また、尿検査を年２回行います。０・１歳児のお子さんにつきましては、小児科医による健診を年に数回行っています。

（カ）保育料の免除

病気やけがにより、１か月間（月初日から末日まで）欠席した場合は、保育料の免除申請ができる場合もあります。申請用紙は保育園や市役所にあります。

１０．写真

両野保育園では、保育の記録として日常保育や行事の写真を撮っています。これらの写真について年に数回注文を受けております。

保護者の方に負担いただく代金は、プリント代等にあてさせていただきます。注文は、受付期間内にお願いします。処理の都合で期間後の注文は、受けられませんのでご了承ください。

１１．ホームページ

両野保育園では、公式ホームページを開設しています。保育園の情報を提供することで分かりやすく、開かれた保育園を目指していきたいと考えています。

１２．保護者会

園児の保護者によって、保護者会が運営されています。夏まつりを行なったり、運動会等の行事ではお手伝いをしていただいております。
また、毎月世帯単位で会費をいただいております。

１３．諸費用

（ア）算定方法

保育料は、お子さんの年齢や保護者の前年度所得税額等によって決められます。
また、兄弟姉妹で２人保育園に入園した場合、２人目は半額、３人入園した場合は、２人目が半額で３人目が無料となります。また、第三子以降保育料の免除制度があります。

（イ）口座振替

保育料については、口座振替をお願いいたします。

（ウ）請求書の配布

保護者会費などの毎月の費用は、請求書を第２火曜日に配布いたします。都合により配布日が変ることもあります。

（エ）納入方法

雑費袋（請求書を入れた袋）に料金を入れて職員にお渡しください。お金が落ちないように袋の口をしっかりとしめ、職員にお渡しください。

朝のうちにお渡しくだされば幸いです。お渡しした請求書は、袋から出して家庭の控えにしてください。領収書は、事務処理の都合で申し訳ありませんが翌月の請求書と一緒にお渡しします。

（オ）納入期限

その月の末日までにお支払いください。

また、事務処理の都合上できましたら、雑費袋配布後２日間くらいにお支払いいただければ幸いです。

（カ）その他の費用

・３歳児以上のお子さんにつきましては、主食費と体操服代金を保護者の方に負担していただきます。
・バスを利用される方につきましては、バス利用料を徴収させていただきます。２人目からバス利用料は半額となります。
・春の遠足と卒園遠足（年長組）の際には、参加費を保護者の方に負担していただきます。
・納入していただいた主食費やバス利用料、写真代は、それぞれの経費に支出します。収支差額が出た場合、土地の購入資金等に当てさせていただきますが、よろしくお願いいたします。

１４．苦情解決制度

苦情解決の第三者委員を２名の方に委嘱しています。また、保育園内に苦情の受付担当者を置いています。

氏名及び連絡先は別紙資料をご覧ください。

担任その他保育士をはじめ職員は、保育園に対する保護者の方のご意見やご要望をお聴きしたいと思っています。遠慮なくお伝えください。

もし、職員に話をしても問題を解決してもらえない、話を聞いてもらえないという場合には、第三者委員へ連絡をしてください。受付担当者へ「苦情」としてご連絡いただいたものも、担当者から第三者委員へ報告することになっています。

１５．こども虐待防止のために

「子育ては思い通りにいかないこともある。」と頭ではわかっていても、いざその事実に直面した際、戸惑い、悩んでしまう事も多いです。ひとりで悩まず保育士に御相談ください。保育園は、保護者の方の気持ちに寄り添った子育て支援を考えていきたいと思っております。

１６．気持ちよく生活するためのポイント

（ア）清潔な服装

大人に比べお子さんは、代謝活動が盛んです。衣服の清潔に心がけましょう。

（イ）こまめな衣服の調節

着せすぎにならないように気をつけましょう。平均的には、お子さんは大人より体温は高いものです。衣服の枚数は、大人が調度よいと感じる枚数より少なくて大丈夫なのが普通です。気温の変化や健康状態、活動量等に合わせ、衣服の調節をこまめに行なうように心がけたいですね。

（ウ）年齢にあった、着脱のしやすいもの

一人で脱いだり着たりできることをめざしたいと思います。年齢にあった、着脱のしやすい服を選んであげてください。

（エ）活動的な服装

服装というものは、時と場合によって、何を着るかに違いがあると思います。保育園へ登園する場合には、「遊び」が中心となります。動きやすく、また洗濯のしやすい服をお願います。

（オ）はきやすいくつ

体育遊びや散歩へでかける機会がたくさんあります。履き心地のよいもの、また脱いだりはいたりしやすいものを選んであげてください。

（カ）早寝・早起き

夜更かしをしないで寝られるようにできるとよいですね。そして、朝は気持ちよく起きて、体も精神も十分目覚めてから保育園に来られるとよいですね。

（キ）朝食

朝食は毎日、余裕をもって食べましょう。頭も体も伸びざかりです。栄養のバランスがとれるように、楽しく食べたいですね。

（ク）毎朝排便の習慣

毎朝家庭で排便をすませるようにできるとよいと思います。気分もすっきりとして保育園に来られるとよいですね。

（ケ）持ち物

自分で管理し、忘れものをしないようになれるとよいですね。また、おもちゃ・かざり類は紛失したり、注意がそれてしまう原因になります。職員が対応しきれない状

況もありますのでできるかぎり持ってこないようご協力をお願いします。

（コ）爪を切っておく

爪がのびていると危ないですね。それに、爪の中が汚れてしまいます。爪を切っておくと、いろいろな活動ができます。のびのびと思いきり遊びたいですね。

１７．オプション・クラブ

両野保育園では、夕方の時間を使ってできる「ならいごと」=オプション・クラブを設置しております。オプション・クラブでは、専門講師による「高い水準の教育・あそび」が受けられます。いろいろな事に興味をもつ時期に、お子さんの経験を広げる環境を保障し、楽しさと共に好きなことを増やしていくお手伝いをしていきたいと考えています。

主なオプション・クラブは、年齢により、英語・フラダンス・ヨガ・スイミング・サッカー・おやこ習字を行っています。

足利両野保育園のご案内

発行日　平成30年2月6日
足利両野保育園
〒 326-0142
栃木県足利市小俣南町４番地の２
TEL　0284(62)4808（本館）
　　0284(62)1511（乳児棟）
FAX　0284(62)4826
URL【ホームページアドレス】　http://ryouya.com